

# 平成22年度 教育行政執行方針

詳細

学校教育部総務企画課 電話(32)6739

教育委員会では、社会情勢や教育を取り巻く環境の変化を的確に捉えるとともに、「若小牧市教育推進の重点」に基づき関係部局や関係機関・団体との連携を図り、教育行政の推進に取り組みます。

## 学校教育の充実

学校教育は、子ども一人ひとりの学びや育ちを支援し、社会で自立するための基本的な力を身に付けさせることが求められます。今年度は次の4点を重点に取り組みます。

### ●社会で活きる実践的な力の育成

自立した生き方を支える基礎・基本的な資質や能力である「確かな学力」を向上させるため、授業改善に向けた学校の取り組みを支援します。また、小・中学校に4人の外国語指導助手を派遣し、異文化理解や国際性の育成に努めます。障がいのある子どもへの教育は、新たに拓勇小学校に特別支援学級を設置します。

### ●豊かな心と健やかな身体の育成

豊かな心の育成には、規範意識や倫理観などを培うことが重要です。そのため、「いのちの授業」を継続して実施します。健やかな身体の育成には、望ましい生活習慣の確立、運動能力の向上、健康管理能力の育成が重要です。そのため、教育研究所で実践研究を推進します。また、いじめ・不登校などの対策は、子どもや家庭への支援体制や学校と関係機関の連携を強化します。

### ●信頼される学校づくりの推進

学校は信頼を基盤にし、その機能を十分に果たすことが求められています。そのため、情報発信や学校評価を活かし、保護者などの意見を反映して学校運営の改善・充実に努めます。

### ●地域全体で子どもを守り育てる体制づくりの推進

地域全体で連携・協同し、子どもを守り育てる教育環境が求められています。そのため、地域の教育力を活用し、優れた人材との交流や社会体験などを推進し、地域とのネットワークを強化します。そのモデルプランを清水小学校、開成中学校で引き続き推進します。また、子どもの安全・安心確保のため関係機関との連携協力により、子どもたちを守り育てる地域づくりに努めます。



学校施設の煙突内部断熱材調査、老朽化の改修、耐震診断を進めます。

## 社会教育の充実

学ぶ喜びと文化の薫るまちづくりのため、市民の文化芸術に対する意識高揚に努めるとともに、スポーツ都市宣言のま

ちとして、生涯スポーツの普及・振興を積極的に図ります。今年度は次の5点を重点に取り組みます。

### ●生涯学習の推進

市民一人ひとりの生涯学習活動の充実、成熟を目指し、学習相談や障がい者へのIT学習支援を行うほか、「生涯学習だより」や「出前講座」などの学習情報を発信し、市民ニーズに応えていきます。また、「第2次子ども読書活動推進計画」に基づく読書環境の整備・啓発を推進します。

### ●青少年の健全育成

子どもたちの健やかな成長のために、地域社会で継続した取り組みを進めることが求められています。そのため、各児童館で子育て学習会を実施します。また、放課後児童クラブの開設時間を18時まで延長し、緑小学校に2学級目の放課後児童クラブを開設します。

市内7館目の「錦岡児童センター」をオープンし、健全育成の拠点として地域と一体となった運営を実施します。

### ●文化芸術の振興

心豊かな社会を形成するため、文化芸術に接する機会を充実させるため、文化芸術に接する機会の充実や、活動の活性化を図ります。子どもたちが気軽に文化芸術に触れるアウトリーチ事業や青少年ミュージックキャンプ



により、技術や創造性の向上に努めます。文化財は文化財ガイドマップの作成や文化財巡りツアーを実施し、文化遺産への意識高揚に努めます。また、市民がより多く芸術に接するため、市民文化公園で芸術祭を行います。

### ●社会教育施設の充実

文化の薫るまちづくりには、文化芸術活動の環境整備が不可欠です。博物館では、開館25周年と王子製紙若小牧工場操業100周年を記念する特別展を開催します。また、中央図書館では、絵本作家の講演会および絵本原画展などを開催します。文化交流センター、勤労青少年ホームは、指定管理者制度を導入し、民間活力により、市民サービスの向上を図ります。

### ●スポーツの振興

市民皆スポーツ推進のため、市内8地区のスポーツフェスティバルを継続し、軽スポーツの普及に努めます。スポーツ施設は、川沿公園体育館で指定管理者制度を導入、沼ノ端スポーツセンターを11月にオープンし、市民サービスやスポーツ施設の充実を図ります。また、「氷上の甲子園」や「氷上スポーツ育成事業」を展開し、競技者の育成と底辺の拡大に努めます。本市初の総合型地域スポーツクラブとして設立された「とまこまい・ぬま・あそび塾」の支援・協力に努めます。

教育長 山田 眞久



# 平成22年度の予算が決まりました

詳細

財政課 電話(32)6212

今年度の予算は、6月に市長選挙を控えていることから骨格予算となっておりますが、長引く不況で厳しい経済状況が続いていることを踏まえ、雇用や経済対策など喫緊の課題に配慮した予算となっております。今回は、市政方針の重点施策と主要施策の内容に沿って、主な事業予算と今年度予算の中身をお知らせします。

## 重点・主要施策の予算

|  |   |   |
|--|---|---|
| <p><b>企業誘致</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●企業誘致活動経費 予算額 469万円</li> <li>●企業立地振興条例助成 多様な業種への企業誘致活動と、既存の進出企業に対するフォローアップ 予算額 1億8千015万円</li> </ul>  | <p><b>景気・雇用対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新卒高校生等雇用奨励金事業 20歳未満採用企業に奨励金を交付 予算額 1千000万円</li> <li>●市単独緊急雇用対策事業 委託先で新たな雇用を生む事業の実施 予算額 3千000万円</li> <li>●緊急雇用創出事業 道の基金を活用して雇用創出を実施 予算額 9千280万円</li> <li>●ワークシェアリング事業 市の業務のワークシェアリングを実施 予算額 2千000万円</li> <li>●雇用創出奨励交付金事業 離職者の常用雇用事業所に奨励金交付 予算額 300万円</li> </ul> | <p><b>福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●社会福祉法人介護サービス利用者負担軽減事業 予算額 270万円</li> <li>●ヒブクチン接種助成事業 乳児のワクチン接種料を助成 予算額 420万円</li> </ul> |
| <p><b>環境</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境基本計画推進事業 住宅用太陽光発電システムや木質ペレットストーブ設置に対する助成など 予算額 214万円</li> <li>●廃プラスチック類中間処理事業 資源化のための分別収集を実施 予算額 8千729万円</li> <li>●053(ゼロこみ)推進事業 こみの減量化とリサイクルの推進 予算額 900万円</li> </ul> | <p><b>教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●小中学校校舎等改修 予算額 3千920万円</li> <li>●小中学校校舎耐震診断 予算額 1千000万円</li> <li>●(仮称)沼ノ端健康増進施設建設事業 11月に体育館・トレーニング室・通年温水プールの機能を持つ沼ノ端スポーツセンターオープン予定 予算額 5億9千365万円</li> </ul>   | <p><b>危機管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アスベスト対策費 4施設のアスベスト含有材の撤去 予算額 2千860万円</li> </ul>  |
| <p><b>中心市街地活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●まちなか再生総合プロジェクト事業 実施計画の策定 予算額 160万円</li> </ul>   | <p><b>若小牧中央インターチェンジ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●若小牧中央インターチェンジ調査業務 予算額 500万円</li> </ul>  |   |

## 主要施策の予算

| 事業名                      | 予算額        | 内容                            |
|--------------------------|------------|-------------------------------|
| <b>1 健やかで安心・安全に暮らすまち</b> |            |                               |
| 私立保育所緊急整備費補助             | 7,100万円    | うとない保育園の移転築を支援                |
| 母子家庭自立支援給付金事業            | 1,724万円    | 母子家庭の母の就業支援                   |
| 介護予防・生活支援事業              | 894万円      | 老人の緊急通報機器貸与など                 |
| 障害者自立支援対策推進事業            | 3,683万円    | 障がい福祉サービス事業所の安定的運営や利用者負担軽減    |
| 女性特有のがん検診推進事業            | 3,168万円    | 子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券を配布        |
| 妊婦健康診査助成臨時拡大事業           | 7,700万円    | 費用の助成を5回から14回に拡大              |
| 市立病院事業                   | 7,730万円    | 超音波白内障手術装置など医療機器整備            |
| 国民健康保険事業                 | 1,500万円    | 保険証を個人証へ切り替え                  |
| 消費者行政活性化交付金事業            | 464万円      | 相談員の育成や窓口強化など                 |
| 救急救命士等研修訓練事業             | 297万円      | 救急業務高度化のための研修訓練を実施            |
| 消防車両整備事業                 | 6,669万円    | 化学消防ポンプ自動車等更新                 |
| 交通安全施設整備事業               | 500万円      | 交通安全設備を整備                     |
| <b>2 活力ある産業と賑わいのまち</b>   |            |                               |
| テクノセンター設備整備事業            | 378万円      | レーザ加工機制御装置更新                  |
| 産学官連携共同研究事業補助            | 100万円      | 高度技術開発への支援                    |
| 若小牧ゾーン高度技術産業集積活性化事業補助    | 100万円      | 高度技術産業の集積促進や調査研究              |
| 畜産担い手育成総合整備事業            | 588万円      | 草地整備を実施する畜産農家への支援             |
| 優良繁殖用家畜導入・保留補助           | 100万円      | 優良繁殖用家畜の導入補助                  |
| <b>3 自然と環境にやさしいまち</b>    |            |                               |
| 公害測定機器整備事業               | 1,373万円    | 大気環境・騒音・振動の測定機器整備、騒音測定車両整備    |
| 塵芥処理事業経費(祝日収集分)          | 725万円      | 4月からごみの祝日収集を実施                |
| <b>4 快適空間に生活するまち</b>     |            |                               |
| 公園整備事業                   | 3億3,614万円  | 公園などの整備、施設の改良                 |
| 水道事業                     | 15億6,906万円 | 配水管新設工事、配水管改良工事、配水本管移設工事など    |
| 下水道事業                    | 20億4,315万円 | 管渠整備、老朽管の延命化、各処理センター老朽設備更新など  |
| 市営住宅事業                   | 4億2,906万円  | 明德団地の建替え継続、日新団地建替事業の基本設計      |
| 道路整備事業                   | 8億6,645万円  | 幹線道路や生活道路の整備                  |
| 自動車運送事業                  | 1,421万円    | バス待合所設置、中古バス購入                |
| <b>5 手をつなぎ歩む誇りが持てるまち</b> |            |                               |
| 総合福祉会館等補助                | 577万円      | 栄町総合福祉会館、明野柳町総合福祉会館の修繕に対する助成  |
| 国際友好都市交流事業               | 396万円      | ネーピア市姉妹都市締結30周年事業など           |
| 国際交流サロン・在若小外国人交流事業       | 510万円      | 国際交流サロンでの日本語指導などを通じ、在若小外国人と交流 |

掲載内容は要約です。全文はホームページと市役所2階情報コーナーでご覧いただけます。http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/で学校教育部総務企画課(検索)